

当会では経済産業省より平成28年7月に経営発達支援計画が認定されました。

この計画は、平成28年4月から平成33年3月までの5年間にわたり、小規模事業者の事業の持続的な発展に向けて支援するものです。

本報告書は、計画に基づいて平成28年度に実施した事業を、次のA～Dの4段階で評価しております。

評価A：目標以上の実績（100%以上）

評価B：概ね目標に近い実績（80%～99%）

評価C：概ね目標の半分程度の実績（30%～79%）

評価D：ほぼ実績なし（30%未満）

## 1. 地域の経済動向調査に関すること（評価：B）

### ①行政や金融機関の調査公表資料による経済動向の情報収集及び分析

公表資料から経済動向等の情報を収集し、事業計画策定時や中小企業診断士が経営分析を行う際の基礎データとして活用し、融資相談や労務相談等の巡回訪問において情報提供を行った。

#### ■情報提供及び活用事業者数：10事業所

平成29年度の改善点等

- ・当会のWebサイトから行政や金融機関の調査資料を閲覧できるように整備する。
- ・巡回訪問等で小規模事業者が感じている景況感等を経営カルテに入力し、情報の蓄積と職員間で情報を共有する。
- ・通行量調査は観光客やビジネスでの移動に関する動向を分析することになっているが、道の駅来場者アンケートで移動の動向を把握できることから、来場者アンケートの分析結果を活用する。

## 2. 経営状況の分析に関すること（評価：C）

### ①経営全般の分析

当会が税務決算を支援している会員のうち、ネットde記帳システムを利用している会員に対し、システムの経営分析表やエクセルで作成した簡易的な分析表により、経営状況について説明指導を行った。また、中小企業診断士による経営分析では事業主への会員企業が抱える問題点について改善策の提供支援を行った。

■ネットde記帳システム：15事業所

■中小企業診断士による分析：3事業所

■巡回訪問件数：258回（目標数値350回）

■窓口相談件数：257件（目標数値220回）

平成29年度の改善点等

- ・ネットde記帳システムを利用していない事業者にも簡易的な分析表により経営状況を分析し説明指導をする。

### 3. 事業計画策定支援に関すること（評価：C）

#### ①事業計画策定支援

小規模事業者持続化補助金の申請、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の斡旋、Webサイト構築支援において事業計画の策定支援を行った。

##### ■事業計画策定事業所数：4事業所

平成29年度の改善点等

- ・会員企業から相談があった際に、事業計画の策定を目指す小規模事業者の掘り起しをすると共に、小規模事業者持続化補助金等の申請に迅速な対応ができるようにヒアリングを行う。

### 4. 事業計画策定後の実施支援に関すること（評価：C）

#### ①フォローアップの実施

事業計画を策定した事業所に対し、巡回訪問により事業の進捗状況確認や今後の販路開拓に向けた広報等について支援を行った。

##### ■フォローアップ回数：8回

平成29年度の改善点等

- ・事業計画を策定した事業所に対する巡回訪問等を継続的に行う。

### 5. 需要動向に関すること（評価：C）

#### ①商品券発行事業と連動したアンケート調査

プレミアム商品券を12月に発売した際に、商品券購入者を対象としたアンケート調査を実施した。なお、調査結果については当会のWebサイトに掲載及び印刷物を商工業者に配布し情報提供した。

##### ■調査結果報告書配布件数：117事業所

##### ■Webサイトによる報告回数：1回

#### ②道の駅来場者アンケート調査

道の駅しかべ間歇泉公園の来場者を対象にアンケート調査を実施した。なお、調査結果については当会のWebサイトに掲載し情報提供した。

##### ■Webサイトによる報告回数：1回

平成29年度の改善点等

- ・商品券に連動したアンケート調査は今年度実施せず、昨年調査した結果を巡回訪問等の相談時に基礎資料として活用する。
- ・道の駅来場者アンケートは継続し、Webサイトによる公表と巡回訪問等の相談時に基礎資料として活用する

## 6. 新たな需要開拓に寄与する事業に関すること（評価：C）

### ①建設・運輸業に対する支援

建設業を対象として、販路開拓を目的としたWebサイト構築支援を上級Web解析士の協力を得ながら支援した。

■Webサイト構築支援数：2事業所（Webサイト公開済み）

### ②展示会・商談会への参加推奨

関係機関が開催する展示会や商談会等の出展募集案内を水産加工業者（製造業者）へFAXにより情報提供を行った。なお、今年度は当会が情報提供した展示会等への出展は無く、企業が直接取引のある水産市場が開催する展示会への出展があった。

■展示会及び商談会等の情報提供回数：10回（対象事業者数：10事業所）

■展示会及び商談会への出展事業所数：2事業所

### ③ホームページの活用

鹿部温泉観光協会と連携をとり、ツイッター及びフェイスブック等を活用し、町内の飲食店等の情報を提供し誘客の促進を図った。

平成29年度の改善点等

- ・展示会等に参加した事業所から状況をヒアリングし、次回の出展に活用できる情報を提供する。
- ・商工会ホームページ作成ツール「SHIFT」の利用を促し、販路拡大に活用する。

## 7. 地域経済の活性化に資する取組（評価：B）

### ①地域資源を活用した特産品開発およびブランド化の取り組み

水産資源を活用した特産品のブランド化に向けて、ふるさと納税による特産品PRをはじめとする次のような事業を実施した。また、町内商工業者への誘客を促進するために、従来から実施しているイベントを鹿部町及び鹿部温泉観光協会等の関係機関と連携し開催した。

#### ■ブランド化に向けて実施した事業

- ・ふるさと納税による特産品PR事業（通年）
  - ※寄付者へ送付する御礼品の商品管理及び商品構成企画等を行った。
- ・鹿部たらこ祭り（2月26日）
  - ※たらこを活用したスープの販売及びたらこクチビル世界選手権等イベントを実施。
- ・鹿部たらこ食べ歩きイベント（2月1日～3月26日）
  - ※町内9事業所の飲食店と連携し、たらこを活用した料理を提供した。
- ・町外で開催される物産イベントへの参加
  - ※函館丸井今井「鹿部フェア」及び環駒ヶ岳味覚市等のイベントで特産品をPRした。

#### ■町内商工業者への誘客を促進する事業

- ・鹿部！春のえびつぶ祭り（5月22日）
- ・しかべ海と温泉のまつり（8月20日）
- ・商工会まつり（10月23日）

- ・しかべのスケソウだよフェスタ（11月27日）
- ・鹿部町商品券及び鹿部町プレミアム商品券の発行  
※商品券は通年発行。プレミアム商品券は8月と12月に発行。
- ・歳末大感謝祭事業（12月10日～31日）

## ②間歇泉を活用した観光客誘致の取り組み

従来の観光リーフレットのリニューアルに伴い、鹿部町及び鹿部温泉観光協会と連携し、道の駅しかべ間歇泉公園の紹介を充実させたリーフレットを新規制作し観光客の誘致を図った。また、従来のリーフレットは日本語のみであったが、外国人旅行者にも対応した外国語表記のリーフレットも新規制作し、インバウンドへの対応も図った。

### ■鹿部町ぶらり旅ガイド（従来リーフレット）制作部数：

日本語版（3万部）、英語版（1万部）、中国語（繁体、簡体：各1万部）、韓国語（1万部）

### ■道の駅しかべ間歇泉公園リーフレット制作部数：日本語版（3万部）、英語版（1万部）

平成29年度の改善点等

- ・鹿部町及び鹿部温泉観光協会との連携強化と鹿部商工会商工業等活性化支援事業助成金の活用を促進する。

## 8. 支援能力向上の取組（評価：B）

### ①他の連携機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

北海道商工会連合会や日本政策金融公庫が主催している各種研修会に出席し情報交換を行った。

#### ■研修会等における情報交換：職種別研修会3回

#### ■懇談会等における情報交換：2回

### ②経営指導員等の資質向上等に関すること

北海道商工会連合会や中小企業基盤整備機構が開催する研修会への参加及びWeb研修の受講により支援スキルの向上を図りました。

平成29年度の改善点等

- ・Web研修は経営指導員のみが受講していたことから、補助員及び記帳専任職員も受講し、支援能力のスキルアップを図る。